

No	事務事業コード	事務事業の目的	R4年度決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	R5年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	R6年度以降の 課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業名		内 直接事業費	1 担当部課名				
			内 人件費	2 評価責任者氏名				
			R5年度決算額(円)	3 妥当性評価				
			内 直接事業費	4 有効性評価				
内 人件費	5 効率性評価							
1	40101010	各種協議会と連携し、幹線道路等の渥美半島での必要性の認識を高め、地元・関係機関と相互に協力、調整をとりながら整備の早期実現を図る。	17,771,174	事務事業評価		広域幹線道路の現状を把握するため、調査・研究としての研修会や現地視察を実施する。関係市町、関係機関、市内関係部署との連携を密にし、広域幹線道路の早期整備に向けた計画確立が課題。	渥美半島道路早期実現に向けた、各種協議会・同盟会などと連携を図り、国・県等への要望活動や、現地視察を行った。 また、浜松湖西豊橋道路のスムーズな接続と、渥美半島へのアクセスを含め、「渥美半島の交通に関する勉強会」を開催した。	渥美半島における広域幹線道路について、各種協議会・同盟会などと連携を図り、国・県等への要望活動を行う。特に、「渥美半島道路」は、起点となる豊橋市や、愛知県との連携を深めると共に、浜松湖西豊橋道路と主要地方道豊橋渥美線からのスムーズな接続確保と併せて、渥美半島へのアクセスの議論を進め、早期実現を目指す。
	交通基盤の整備		628,329	1 都市建設部 建設課				
	広域幹線道路整備促進事業		17,142,845	2 大羽 剛				
			10,793,845	3 極めて高い				
			658,340	4 極めて高い				
10,135,505	5 高い							
2	40102010	市民生活や産業活動において重要な都市基盤である市内幹線道路の道路交通における利便性、安全性、快適性等の向上を図るため計画的な整備を行う。	171,287,565	事務事業評価		交通量が多く交通弱者安全確保が急務且つ国土強靱化を図るうえで機能確保が必須である1・2級市道は、国費補助等を活用しながら集中的・計画的に道路改良を推進する必要がある。田原市道路整備プログラムに基づき整備対象路線の優先路線の整備を推進する。	市道上八軒家井戸沢線外2路線の歩道L=210m延伸を行い、交通環境整備の推進を図った。	公共施設整備に係る周辺道路整備の着実な推進を図る。また、課題解消に向けた道路整備プログラムの整備推進により国土の強靱化を推進する。
	交通基盤の整備		158,268,553	1 都市建設部 建設課				
	幹線道路整備事業		13,019,012	2 大羽 剛				
			166,808,807	3 高い				
			154,166,549	4 高い				
12,642,258	5 高い							
3	40102020	老朽化や道路、河川改修に伴う橋りょうの改修を行い、地域の道路網の安全性・信頼性を確保する。	0	事務事業評価		道路・河川の拡幅整備に伴い、また、橋りょうの老朽化の対応も併せ、橋りょうの架け替えが必要となる。迂回路や作業ヤードについて、関係者と調整を要する。	道路拡幅に伴う橋りょう架け替えの設計を行い、整備に向け関係機関と協議、調整を行った。	橋りょう整備に伴う、迂回路、整備期間について、関係者と綿密に調整を行うことにより、交通の混乱を避けながら計画的な事業の進捗を図る。
	交通基盤の整備		0	1 都市建設部 建設課				
	橋りょう整備事業		0	2 大羽 剛				
			5,873,647	3 高い				
			4,389,000	4 高い				
1,484,647	5 普通							
4	40102030	愛知県が実施する公共事業に必要な事業用地の円滑な取得を図る。	3,096,329	事務事業評価		事業用地を円滑に取得するため、県用地課との連携を強化し、交渉期間短縮に努めている。十分な県予算の確保が困難なため、適宜県に事業間調整を依頼する等、限られた予算での効率的な用地取得を要する。	交渉状況に応じ必要な予算要望を行う等、県用地課との連携を強化したことにより、都市計画道路田原中央線、一般国道42号の効率的な用地取得を行った。	主要地方道豊橋渥美線関連の用地取得の完了を目指すと共に、都市計画道路田原中央線、一般国道42号の事業用地の円滑な取得を図る。また、効率的な用地取得のため、県に対し引き続き必要な予算要望を行う。
	交通基盤の整備		238,142	1 都市建設部 建設課				
	事業用地取得事務(国県道)		2,858,187	2 大羽 剛				
			2,579,603	3 高い				
			268,702	4 高い				
2,310,901	5 普通							
5	40103010	安心・安全な生活環境の改善を図るため、地域からの要望をもとに、緊急性、事業効果等を考慮して必要性の高い生活道路から整備を行う。	77,958,064	事務事業評価		道路整備計画の実施により、地域からの多くの改良要望需要に対し、適切な評価に基づいた計画的な対応が必要である。	市道東ヶ谷東新田線外2路線の道路拡幅等L=351m整備し、緊急車両の円滑な通行や防災・減災など新たな社会事情を鑑み、生活道路の整備を行い、生活環境の改善を図った。	地域からの要望について、整備優先順位の評価基準に基づき優先度を検証し、計画性を高めた投資と効果の早期発現を目標に、予算規模と整合を図った計画立案を行う。
	交通基盤の整備		67,795,000	1 都市建設部 建設課				
	道路改良事業		10,163,064	2 大羽 剛				
			182,381,727	3 高い				
			167,818,337	4 高い				
14,563,390	5 普通							
6	40103020	歩行者・自転車等利用者の安全確保、歩行者・自転車空間の快適性の向上及び円滑な自転車交通の確保を図るため、歩道設置等の交通安全施設整備を行う。	141,993,865	事務事業評価		通学路交通安全推進協議会からの危険指摘箇所を優先的に検証し、安全対策を早期に確実に実施する必要が求められる。	通学路L=485mの整備、通学路等の交通安全対策工事15か所を行った。 また、自転車ネットワーク計画に基づき安全対策として、路面標示L=5.6kmを行った。	全国的に共通の課題となる事故対策について、率先して対応を検討するなど、通学路の安全確保に優先的に努める。自転車ネットワーク路線について、愛知県との連携を図り、国費補助等を活用して計画的に整備を推進する。
	交通基盤の整備		130,312,830	1 都市建設部 建設課				
	交通安全施設整備事業		11,681,035	2 大羽 剛				
			96,857,314	3 極めて高い				
			84,750,385	4 極めて高い				
12,106,929	5 高い							
7	40103030	道路交通の安全確保及び快適性の向上を図るため、道路舗装長寿命化修繕計画、地元要望のもとに利用頻度の高い路線から、老朽化した道路の舗装修繕及び未舗装道路の舗装新設を行う。	12,226,669	事務事業評価		道路交通の安全確保及び快適性の向上を図るため、老朽化した道路の舗装修繕を実施する必要がある。	国庫補助を利用し、路面性状調査業務を行った。	国庫補助を利用し、道路舗装長寿命化修繕計画に基づいた修繕を実施して計画的に施設の長寿命化を図る。
	交通基盤の整備		7,700,000	1 都市建設部 維持管理課				
	道路舗装事業		4,526,669	2 渡會 英樹				
			5,851,616	3 高い				
			2,449,700	4 高い				
3,401,916	5 普通							
							改善の効果	高い

No	事務事業コード	事務事業の目的	R4年度決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	R5年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	R6年度以降の 課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	施策名		内 直接事業費	1	担当部課名			
			内 人件費	2	評価責任者氏名			
			R5年度決算額(円)	3	妥当性評価			
事務事業名	内 直接事業費	4	有効性評価					
	内 人件費	5	効率性評価					
8	40103040	安心・安全な生活環境の改善を図るため、地元 要望をもとに道路の路面改良・排水改良等の局 部的な整備を行う。	3,016,305	事務事業評価		排水施設の老朽化に伴う改修や経年変化に伴う 改良など多くの要望が出され期待されており、地元 要望をもとに道路の路面改良・排水改良等の整備 を実施する必要がある。	校区要望に上げられた要改善箇所の改良工事を 行った。	道路維持事業に統合
	交通基盤の整備		1,892,000	1	都市建設部 維持管理課			
			1,124,305	2	渡會 英樹			
			9,314,681	3	高い			
			6,723,200	4	高い			
			2,591,481	5	普通			
9	40103050	災害時の避難及び救急活動に支障をきたすおそ れのある4m未満の道路について、建物の建設時 にセットバックした部分を整備して狭あい道路の解 消を図る。	5,049,232	事務事業評価		建築課との連携及び補助事業の広報等を行って いるが、補助件数は1～3件の状況にある。今後は 更なる申請件数の向上を図る必要がある。	補助制度の説明を事前協議の段階で丁寧に説明す ることで、事務の効率化を図った。	本事業の利用促進を図るため、民間事業者等を対象に勉 強会を開催するなど、事業者から市民への情報提供体制 を整え、申請件数の向上を図る。
	交通基盤の整備		1,170,379	1	都市建設部 維持管理課			
			3,878,853	2	渡會 英樹			
			2,877,255	3	極めて高い			
			317,089	4	普通			
			2,560,166	5	普通			
10	40104010	境界確定及び相談により判明した官民境界の越 境事案について、測量を行い、隣地との土地の整 理を行う。	11,394,857	事務事業評価		公共用地と民地との境界を測量し、管理区域を明 確化することにより、境界トラブルの解消を図るこ とを目的としている。測量、登記等の事務に相応の時 間を要するため、より効率的な事務対応が必要で ある。	土地を取得する場合の取得対象土地の単価決定に ついて、取得価格算定要領を運用し、事務の効率化 を図った。	現場の状況に応じ、土地所有者との適切な調整を実施し、 円滑な事務対応ができる体制を整えていく。
	交通基盤の整備		5,489,247	1	都市建設部 維持管理課			
			5,905,610	2	渡會 英樹			
			6,312,995	3	極めて高い			
			3,441,928	4	高い			
			2,871,067	5	普通			
11	40104020	道路法に基づき市道の管理を行い、道路の良好 な環境と安全確保に努める。	79,532,479	事務事業評価		円滑に道路管理をしていくため、計画的に各種点 検等を行い、随時、道路関連の維持修繕計画の 見直しを図る必要がある。	道路点検サポートシステムを運用し、道路損傷箇所 の早期発見・修繕を行い、道路管理の効率化を図 った。	計画的に道路施設の各種点検を行い、道路関連の維持修 繕計画の見直しを図り、要修繕箇所の早期発見、早期対応 に努め、健全な道路環境を維持する。
	交通基盤の整備		52,792,728	1	都市建設部 維持管理課			
			26,739,751	2	渡會 英樹			
			202,026,437	3	極めて高い			
			174,275,938	4	普通			
			27,750,499	5	普通			
12	40104030	公共用地の取得や売却等に伴う各種登記や地 籍調査を行う。	8,649,986	事務事業評価		令和4年度から開始した国土調査法に基づく地籍 調査について、計画的な事業進捗を図る必要があ る。	堀切町出口地区において、地籍調査(E2工程：現地 調査、F工程：細部図根測量、FR工程：復元測量等) を行った。	筆界特定、相続登記義務化等に関する制度の研究、活用 に努め、事業停滞路線等の進捗を目指す。 また、地震津波被災への備えとして津波想定地域での地籍 調査を推進する。
	交通基盤の整備		680,704	1	都市建設部 建設課			
			7,969,282	2	大羽 剛			
			12,123,612	3	高い			
			5,830,632	4	高い			
			6,292,980	5	普通			
13	40104040	市道及び公共用物(道路敷)の老朽化又は緊急 を要する構造物の修繕及び主要幹線道路の草 刈り等を実施し、交通の安全性・快適性の向上を 図る。	279,314,465	事務事業評価		地元要望や道路パトロールにより確認された損傷 箇所について計画的に修繕を実施しているが、随 時地元より修繕要望があるため、迅速かつ適正な 修繕対応を行う業務体制の向上が必要である。	地元要望や道路パトロール及びドライブレコーダーによ り確認された損傷箇所について、道路交通の安全を 確保するため迅速に修繕を実施した。	安全で快適な道路環境を実現するため、地元要望や道路 パトロールから収集した修繕箇所を計画的かつ迅速に修繕 を実施するとともに、道路清掃車による土砂の撤去や植樹 帯の防草対策を進めることで雑草の抑制を図る。
	交通基盤の整備		234,008,865	1	都市建設部 維持管理課			
			45,305,600	2	渡會 英樹			
			283,964,385	3	高い			
			236,571,884	4	高い			
			47,392,501	5	極めて高い			
14	40104060	道路等の修繕及び主要幹線道路の草刈等を実 施し、交通の安全性及び快適性の向上を図る。	81,021,343	事務事業評価		危険箇所の早期発見のため、地域住民からの情 報提供に対する初動体制の強化と道路パトロール の効率化を図る必要がある。	各校区等からの要望やパトロール、ドライブレコーダー 等で発見した道路陥没や要修繕箇所について迅速に 対応をし、交通の安全が図られた。また、これらの内 容について課内で共有し、対策等の進捗状況につい て可視化できた。	収集した危険箇所情報や修繕要望等の内容について、必 要性を精査した上で優先順位を検討し、安心して安全な道路 使用のための施設改善を実施する。
	交通基盤の整備		66,760,142	1	渥美支所 地域課			
			14,261,201	2	小久保 義則			
			68,239,196	3	高い			
			52,585,394	4	高い			
			15,653,802	5	普通			
				改善の効果	普通			

No	事務事業コード	事務事業の目的	R4年度決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	R5年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	R6年度以降の 課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業名		内 直接事業費	1 担当部課名				
			内 人件費	2 評価責任者氏名				
			R5年度決算額(円)	3 妥当性評価				
			内 直接事業費	4 有効性評価				
内 人件費	5 効率性評価							
15	40104070	点検結果に基づき、補修が必要な橋梁等について、修繕計画に沿って修繕工事等を実施し、橋梁等の長寿命化を図る。	149,617,998	事務事業評価		橋梁定期点検を行い、修繕計画に基づき、老朽化した橋梁の修繕を推進する。修繕対象橋梁に対して、計画的な修繕の実施が必要である。	国庫補助を利用して、橋りょうの定期点検を実施した。また、橋梁個別施設維持管理計画に基づき、橋梁長寿命化を推進した。	橋梁定期点検を行うとともに、老朽化している橋梁等については、国庫補助を利用し、維持管理計画に基づいた修繕を計画的に実施して施設の長寿命化を図るとともに、将来の維持管理コストの削減に向けて、橋りょうの集約・撤去等を検討していく。
	交通基盤の整備		138,524,200	1 都市建設部 維持管理課				
	橋りょう等維持事業		11,093,798	2 渡會 英樹				
			118,985,195	3 極めて高い				
			110,387,100	4 高い				
			8,598,095	5 高い				
16	40106050	市営公共駐車場が便利かつ安全に利用できるように運営及び維持管理を行い、コンパクトシティの実現及び中心市街地活性化を目指す。	39,434,115	事務事業評価		・駅南公共駐車場利用者の増加を図る取組が必要である。 ・駅南公共駐車場の照明機器が老朽化しており、更新が必要となっている。	・駅南公共駐車場のチラシを作成し、利用促進を図った。 ・田原駅南公共駐車場の照明機器をLED照明に更新し、設備の長寿命化、省エネルギー化及び経費削減を図った。	・駅南公共駐車場の利用促進を継続して行う。
	交通基盤の整備		33,139,571	1 都市建設部 街づくり推進課				
	公共駐車場管理運営事業		6,294,544	2 鳥居 伸光				
			30,204,317	3 高い				
			27,813,836	4 高い				
			2,390,481	5 普通				
17	40201010	幹線乗合交通(渥美線、伊良湖本線・支線)を補う形でコミュニティバスを運行し、市民の移動を支援する。	138,041,725	事務事業評価		・路線ごとの運行状況を把握し、運行事業者や地域と連携して、コミュニティバスが安全に運行できる環境を維持する必要がある。 ・バス車両が老朽化しており、更新が必要となっている。	・運行事業者やコミュニティ協議会へヒアリング等を行い、コミュニティバスが安全に運行できる環境を維持・改善した。 ・中山線の利便性向上を図るため、ダイヤ変更を実施した。	・運行事業者やコミュニティ協議会へヒアリング等を行い、利用者の利便性を高める。 ・老朽化しているバス車両について、環境に配慮したバス車両の導入を検討する。 ・デマンド運行等新たな運行システムの導入について検討する。
	公共交通の整備		133,424,874	1 都市建設部 街づくり推進課				
	コミュニティバス運行事業		4,616,851	2 鳥居 伸光				
			117,951,403	3 極めて高い				
			113,241,477	4 高い				
			4,709,926	5 普通				
18	40201020	幹線乗合交通(伊良湖本線・支線)を維持し、市民の移動を支援する。	85,516,475	事務事業評価		・路線バスの運行を支援するため、補助金を交付している。 ・路線バスの利用促進を図る必要がある。	・新型コロナや物価高騰等で収益が悪化した運行事業者に対し、補助金を交付したことで、路線バスの運行継続に繋げることができた。 ・路線バスの利用を増加させるため、バスに関するパンフレットをバス事業者と共同で作成し、全戸配布を実施した。	・運行事業者やコミュニティ協議会へヒアリング等を行い、利用者の利便性を高める。 ・路線バスの運行を支援するため、補助金の交付を継続する。 ・路線バスの交通系ICカード決済機能の導入を支援し、利用者の利便性向上を図る。
	公共交通の整備		82,054,000	1 都市建設部 街づくり推進課				
	地方バス路線支援事業		3,462,475	2 鳥居 伸光				
			95,752,886	3 極めて高い				
			94,442,000	4 高い				
			1,310,886	5 普通				
19	40201030	まちづくりの基盤となる公共交通の確立を目指し、第2次田原市地域公共交通戦略計画に基づき、関係者と連携し各種事業を推進する。	30,097,155	事務事業評価		・人口減少やコロナ禍を契機とした生活様式の変化等により公共交通の利用者数が減少しているため、更なる利用促進を図る必要がある。	・第3次田原市地域公共交通戦略計画の策定を行った。 ・公共交通を身近に感じてもらうため、バス博士や渥美線博士等の体験教室を実施し、利用促進を図った。 ・中高生や外国人住民に向けたパンフレット等を作成・配布し、利用促進を図った。	・第3次田原市地域公共交通戦略計画に基づいた施策を実施する。 ・運行事業者や地域等と連携した利用促進策等を企画・立案・実施し、公共交通の維持を図る。
	公共交通の整備		25,946,191	1 都市建設部 街づくり推進課				
	公共交通推進事業		4,150,964	2 鳥居 伸光				
			18,278,711	3 極めて高い				
			10,477,584	4 高い				
			7,801,127	5 普通				
20	40301040	馬草港、泉港、浦南河岸小型船舶係留施設の維持管理を適正に行う。また、県管理施設である樋門の操作業務を地元自治会へ委託し、津波や高潮などに対する安全確保に努める。	36,591,360	事務事業評価		良好な港湾施設の維持管理のため、港湾維持管理計画に基づく修繕等を確実に実施する必要がある。また、災害時により迅速に樋門操作を行うための体制強化が必要である。	指定管理による港湾施設の円滑な維持管理を行った。また、樋門操作マニュアルを活用し、適切な管理体制を構築し、災害時に迅速な対応ができるよう努めた。	老朽化の進む港湾施設について、港湾維持管理計画に基づいた修繕等を継続していくとともに、指定管理者制度を活用した維持管理を継続していく。 樋門操作について、職員と受託者の連携をさらに強化し、適切な対応ができる体制を整えていく。
	港湾・河川・海岸の整備		30,919,855	1 都市建設部 維持管理課				
	港湾管理事業		5,671,505	2 渡會 英樹				
			10,848,003	3 高い				
			5,097,316	4 高い				
			5,750,687	5 普通				
21	40302010	排水能力不足による水害の発生を防ぐため、住民の生命・財産を守るうえで重要な河川を優先して整備する。	46,653,433	事務事業評価		約半数の準用河川等は断面容量不足や、老朽化、未整備であり、近年のゲリラ豪雨や線状降水帯、大型台風による被害発生など整備の必要性は非常に高くなっている。	地域の水害発生状況及び準用河川台帳の整理による改修必要性から整備優先度の確認及び検討を推進。 緊急自然災害防止対策事業債を適用し、水害防止対策として、普通河川前田川、準用河川大水川の改修L=359mを行い、集中投資による事業進捗を図った。	治水・防災対策としての河川改良を計画し事業推進する。また、水害、老朽化対策として、緊急自然災害防止対策事業債の地方債制度を適用した集中投資や、補助事業等の活用により事業進捗を図る。
	港湾・河川・海岸の整備		39,514,440	1 都市建設部 建設課				
	河川改良事業		7,138,993	2 大羽 剛				
			103,281,243	3 極めて高い				
			97,296,100	4 極めて高い				
			5,985,143	5 高い				

No	事務事業コード	事務事業の目的	R4年度決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	R5年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	R6年度以降の 課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業名		内 直接事業費	1 担当部課名				
			内 人件費	2 評価責任者氏名				
			R5年度決算額(円)	3 妥当性評価				
			内 直接事業費	4 有効性評価				
内 人件費	5 効率性評価							
22	40302020	大雨等による災害を未然に防ぐため、土水路及び断面不足の水路を新設及び改良することにより、排水機能の向上を図る。	109,307,440	事務事業評価		地域の要望を基に現場の状況を確認し的確な対策を講じる必要がある。	地域からの要望に応え、懸案の浸水被害の改善対策の設計を行った。また、加治中恩中水路の整備L=132mを行い排水機能の向上を図った。	台風などによる過去の被害箇所や地域からの要望を検証し、緊急度及び必要性の高い水害防止対策を推進する。なお、用地取得の同意が得られず停滞する水路整備については、粘り強く事業推進する。また、県単独土地改良事業補助金を適用し事業進捗を図る。
	港湾・河川・海岸の整備		103,394,500	1 都市建設部 建設課				
	水路改良事業		5,912,940	2 大羽 剛				
			37,694,868	3 高い				
			31,111,211	4 高い				
			6,583,657	5 普通				
23	40303010	洪水、高潮等による水害を防止するとともに、河川の流水機能の維持と河川環境の保全のために総合的な管理を行う。	2,862,291	事務事業評価		災害時により迅速に樋門操作を行うための体制の強化が必要である。	樋門操作マニュアルを活用し、適正な管理体制を継続するとともに、災害時に迅速な樋門操作ができるよう、地元操作員に操作講習会を行った。	樋門操作について、職員と受託者の連携をさらに強化し、適切な対応ができる体制を整えていく。
	港湾・河川・海岸の整備		740,077	1 都市建設部 維持管理課				
	河川管理事務		2,122,214	2 渡會 英樹				
			2,928,119	3 極めて高い				
			772,474	4 高い				
			2,155,645	5 普通				
24	40303020	市管理河川及び水路の護岸や法面等の修繕及び堆積した土砂の浚渫又は草刈り等を行い、災害を未然に防ぐとともに、河川環境の保全を図る。	38,416,205	事務事業評価		市の管理河川・水路等の浚渫、草刈、修繕を行うことにより、災害を未然に防ぎ、河川環境の保全に努めているが、随時地元より浚渫等の要望があるため、より迅速な浚渫対応を行う業務体制の向上が必要である。	地元から河川・水路等の浚渫等の要望に対応したことにより、河川等の排水機能の回復を図った。	日常管理や地元との連携を密にし、災害を未然に防ぐため、施設修繕及び浚渫等を計画的かつ迅速に実施する。
	港湾・河川・海岸の整備		29,983,140	1 都市建設部 維持管理課				
	河川維持事業		8,433,065	2 渡會 英樹				
			37,390,911	3 高い				
			30,520,200	4 高い				
			6,870,711	5 普通				
25	40303040	市管理河川、水路の護岸等の修繕や堆積した土砂の浚渫、草刈等を行い、災害の未然防止及び河川環境の保全を図る。	22,309,986	事務事業評価		危険箇所の早期発見のため、地域住民からの情報提供に対する初動体制の強化と河川パトロールの効率化を図る必要がある。	大雨による被害が増加する中で、河川・水路の損傷箇所について迅速な復旧対応をするとともに校区要望に基づき河川等の浚渫を実施し、災害防止に努めた。また、これらの内容について課内で共有し、対策等の進捗状況について可視化できた。	収集した危険箇所情報や修繕要望等の内容について、必要性を精査した上で優先順位を検討し、災害を未然に防止し、河川環境の保全を図るための維持修繕を実施する。
	港湾・河川・海岸の整備		17,869,830	1 渥美支所 地域課				
	河川維持事業(渥美支所)		4,440,156	2 小久保 義則				
			40,412,808	3 高い				
			35,935,900	4 高い				
			4,476,908	5 普通				
26	40304010	津波、高潮、波浪などからの被害を防ぐとともに、海岸環境の保全に努め、海岸の適正な利用が行われるよう総合的な管理を行う。	5,656,984	事務事業評価		災害時により迅速に樋門操作を行うための体制の強化が必要である。	樋門操作マニュアルを活用し、適正な管理体制を継続するとともに、災害時に迅速な樋門操作ができるよう、地元操作員に操作講習会を行った。	樋門操作について、職員と受託者の連携をさらに強化し、適切な対応ができる体制を整えていく。
	港湾・河川・海岸の整備		3,778,991	1 都市建設部 維持管理課				
	海岸管理事業		1,877,993	2 渡會 英樹				
			6,229,526	3 極めて高い				
			4,683,268	4 高い				
			1,546,258	5 普通				
27	40401010	うるおいと活力のあるガーデンシティを実現するため、都市計画法に基づき、まちづくりに関する各種調査や企画、調整及び決定手続を行う。	12,352,720	事務事業評価		・改定版田原市都市計画マスタープランに挙げられた事業の検討を継続的に行う必要がある。	・改定版田原市都市計画マスタープラン及び田原市立地適正化計画の改定を行った。	・新規市街地拡大候補地等(田原天白地区、梅碕地区、古田地区)の土地利用について検討を行う。
	市街地の整備		6,655,164	1 都市建設部 街づくり推進課				
	都市計画推進事業		5,697,556	2 鳥居 伸光				
			31,022,272	3 極めて高い				
			13,815,480	4 高い				
			17,206,792	5 普通				
28	40402010	田原市街地について、本市の都市拠点としてふさわしい市街地整備や賑わいの創出を市民と協働で進め、魅力の向上及び活性化を図る。	22,268,723	事務事業評価		・田原市街地内にある低未利用地の活用方法を検討する必要がある。 ・市街地の活性化に向けて、まちづくり団体が実施する賑わいづくり活動の支援を行う必要がある。	・柳町駐車場用地の活用について、サウンディング型市場調査を実施し、民間事業者より、広くアイデアを伺った。 ・まちなか賑わいづくり実行委員会の賑わいづくり活動を支援し、地元中高生や地域等と連携した取組を実施した。	・田原市街地内にある低未利用地の活用に向けた検討を行う。 ・ラグラン及び駅周辺を活用したイベント開催等による賑わいづくりを継続して取り組む。 ・市街地活性化に向けて、まちづくり団体が実施する賑わいづくり活動の支援を継続して取り組む。
	市街地の整備		15,358,596	1 都市建設部 街づくり推進課				
	田原地区まちづくり事業		6,910,127	2 鳥居 伸光				
			38,136,826	3 高い				
			29,904,863	4 高い				
			8,231,963	5 普通				
				改善の効果	高い			

No	事務事業コード	事務事業の目的	R4年度決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	R5年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	R6年度以降の 課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)	
	施策名		内 直接事業費	1	担当部課名				
	事務事業名		内 人件費	2	評価責任者氏名				
			R5年度決算額(円)	3	妥当性評価				
			内 直接事業費	4	有効性評価				
内 人件費	5	効率性評価							
29	40402020	赤羽根市街地及び周辺において、市民と協働で 地域の特色を活かしたまちづくりの整備を実施す ることにより、市街地の魅力の向上及び活性化を 図る。	9,803,911	事務事業評価		・市街地の活性化に向けて、まちづくり団体が実施 する賑わいづくり活動の支援を行う必要がある。	・赤羽根地区まちづくり推進委員会の賑わいづくり活 動を支援し、地域等と連携した取り組みを行った。	・市街地の活性化に向けて、推進委員会が実施する賑わい づくり活動の支援を継続する。	
	市街地の整備		6,395,213	1	都市建設部 街づくり推進課				
	赤羽根地区まちづくり事 業		3,408,698	2	鳥居 伸光				
			1,179,396	3	高い				
			398,935	4	高い				
780,461	5	普通							
30	40402030	福江市街地について、市民と協働で地域の特色 を生かしたまちづくりの検討・整備を実施すること により、市街地の魅力の向上及び活性化を図る。	2,995,798	事務事業評価		・民間事業者によるショップレイ再整備の事業実施 状況を踏まえながら、市街地拠点としての福江市 街地のあり方を検討する必要がある。 ・市街地の活性化に向けて、まちづくり団体が実施 する賑わいづくり活動の支援を行う必要がある。	・福江市街地活性化委員会の開催を通じて、民間事 業者によるショップレイ再整備や多世代交流施設建 設に向けた相乗効果を図るよう情報共有等を行っ た。 ・清田・福江校区まちづくり推進協議会の賑わいづく り活動を支援し、地元小中学生や地域と連携した取 組みを実施した。	・市街地の活性化に向けて、推進委員会が実施する賑わい づくり活動の支援を継続する。 ・福江市街地の賑わい創出のため、多世代交流施設建設 や民間事業者によるショップレイ再整備による相乗効果を図 る。	
	市街地の整備		550,000	1	都市建設部 街づくり推進課				
	福江地区まちづくり事業		2,445,798	2	鳥居 伸光				
			2,828,547	3	高い				
			550,000	4	高い				
2,278,547	5	普通							
31	40403030	市民との協働による市街化区域の都市基盤形成 に向けて、総合的かつ面的に整備する優れた手 法である土地区画整理事業を促進するため、田 原市組合施行土地区画整理事業助成方針に基 づき、現在施行中の浦片地区の事業進捗及び健 全な組合運営を支援するとともに、計画地区の事 業進捗に向けた検討を行う。	5,091,720	事務事業評価		・浦片地区の企業用地は11区画中残り4区画と なっている。組合の解散に向けて企業用地の販売 が課題である。 ・赤羽根地区の保留地は、住宅用地20区画中残り 6区画となっている。 ・市街地編入候補地については、事業候補地の検 討及び土地利用の意向調査を行う必要がある。	・浦片地区は組合役員と共に不動産業者や地元企 業等への個別訪問等を行い、3区画の企業用地を販 売した。 ・赤羽根地区は広告宣伝等を行い、6区画の保留地 を販売した。	・浦片地区は、引き続き情報の収集・発信を行い、企業立 地担当及び組合役員とともに積極的に企業誘致活動 を行っていく。 ・赤羽根地区は、新たな広告宣伝を行い、保留地の販売活 動を行っていく。 ・市街地編入候補地については、土地利用アンケートを行っ ていく。	
	市街地の整備		103,060	1	都市建設部 街づくり推進課				
	土地区画整理推進事業		4,988,660	2	鳥居 伸光				
			10,019,870	3	高い				
			563,280	4	高い				
9,456,590	5	普通							
32	40501010	農村の総合的な振興を図るため、農業生産基盤 の整備を行う。また、これと関連をもつ農村の基 礎的な生活環境の整備を総合的に実施し、活力 と個性のある地域づくりを目指すため、道路、排水 路、防災施設及び自然環境・生態系保全施設整 備等を行う。	180,272,219	事務事業評価		農村地域において、農業生産基盤及び農村の基 礎的な生活環境の整備を総合的に実施する必要 がある。	大草・高松地区、東部地区において、農道、集落道、 農業排水路、防火施設の整備工事を実施し、地域 住民の安心安全、快適な生活環境を確保した。	農地耕作条件改善事業交付金及び農山漁村地域整備交 付金の活用により、農村振興総合整備事業の推進を図る。	
	地域・住環境の整備		161,497,101	1	農林水産部 農政課				
	農村振興総合整備事業		18,775,118	2	山田 正勝				
			153,900,068	3	普通				
			131,905,470	4	普通				
21,994,598	5	普通							
33	40502010	田原市東部太平洋岸総合整備促進協議会の事業 運営を支援し、海岸侵食対策、自然環境の保 全と活用、農地の基盤整備、農村環境の改善な どについて関係地域の総合的な課題解決を図 る。	3,489,259	事務事業評価		・啓発事業として「表浜自然ふれあいフェスティバ ル」の開催、情報誌「潮騒」の発行を支援している。 ・愛知県への要望活動など、海岸侵食防止を中心 に、田原市の東部太平洋岸一体の整備促進に努 めている。	・表浜自然ふれあいフェスティバルで、各海岸の清掃 活動を実施し、環境美化に努めた。 ・田原市西部表浜地域環境整備協議会と同日に要 望活動を行い、より効果的な要望活動になるように努 めた。	・表浜自然ふれあいフェスティバルを継続的に実施すること で、海岸浸食対策や自然環境保全と活用等について、市民 への意識啓発に努めていく。 ・アクションプランに沿って、東部太平洋岸地域のつながりを 深め、協議会と行政が一体となり継続して県への要望活動 を行い海岸環境の整備促進を図る。	
	地域・住環境の整備		400,000	1	企画部 企画課				
	東部太平洋岸総合整備 促進事業		3,089,259	2	仲谷 和也				
			3,488,503	3	高い				
			400,000	4	高い				
3,088,503	5	普通							
34	40503010	少子高齢化・人口減少社会に対応した居住環境 の整備を図るため、公的宅地の供給を行うこと により市内への定住を誘導し、安全で住みやすいま ちづくりを推進する。	55,906,532	事務事業評価		・住宅地分譲(シーサイド田原光崎)の令和5年度 末の残区画は、11区画となっている。 ・若者・子育て世代の市内定住・移住促進を図る ため、定住・移住促進奨励金の交付による住宅取 得支援を実施している。	・住宅地分譲では、広報たはら、新聞折込、ティーズ での広告等を実施した。管理面では、直接職員が除 草等を行うことで費用軽減を図った。 ・定住・移住促進奨励金は、ハウジングセンターでの チラシ配布など積極的に周知により、103件の交付実 績であった。	・住宅地分譲の販売促進を図るため、他の公的宅地と連携 を図り効果的な宣伝方法等の検討を行う。 ・田原市定住・移住促進奨励金制度を継続するとともに、 ターゲットに対し直接的に訴求できる制度周知を行うことで、 若者・子育て世代の定住・移住促進を図る。	
	地域・住環境の整備		34,442,223	1	都市建設部 建築課				
	居住環境整備推進事業		21,464,309	2	平井 堅一郎				
			59,554,979	3	高い				
			29,066,150	4	高い				
30,488,829	5	普通							
35	40503020	住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な市営 住宅を供給することにより、市民生活の安定と社 会福祉の増進に寄与する。 特定公共賃貸住宅、若者向け住宅等良質な賃 貸住宅を求める中堅所得者層に住宅の供給を図 り、市民生活の向上を図る。 現に市営住宅に入居している市民の居住の安定 と居住水準の向上を図る。	127,611,660	事務事業評価		・田原市公営住宅等長寿命化計画に基づき、公営 住宅等の改修を計画的に行っているが、住宅設備 等の細かな不具合が多発している。 ・常習性のある家賃滞納者について、期限内納付 の意識を高める必要がある。	・既存市営住宅の計画的な修繕及び設備等の更新 等を実施した。 ・家賃滞納者には、訪問、電話、文書による催告等の 滞納改善指導に努めるとともに、弁護士への債権回 収委託を継続し、過年度分滞納額を減少させた。	・計画に基づく施設改修のほか、設備等の更新等も行い、 施設全体の長寿命化を図る。 ・家賃滞納者に対し、債権管理条例等に基づく適切な対応 を実施するとともに、弁護士への債権回収委託を継続し、収 納率の向上や公平性の確保を図る。 ・田原市住生活基本計画を改定し、社会環境の変化に対 応した市営住宅のあり方の方向性を示す。	
	地域・住環境の整備		103,052,758	1	都市建設部 建築課				
	市営住宅管理事業		24,558,902	2	平井 堅一郎				
			131,205,734	3	極めて高い				
			105,823,124	4	高い				
25,382,610	5	高い							
							改善の効果	普通	

No	事務事業コード	事務事業の目的	R4年度決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	R5年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	R6年度以降の 課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	施策名		内 直接事業費	1	担当部課名			
	事務事業名		内 人件費	2	評価責任者氏名			
			R5年度決算額(円)	3	妥当性評価			
			内 直接事業費	4	有効性評価			
内 人件費	5	効率性評価						
36	40503060	空家等対策の推進に関する特別措置法、田原市 空家等の適正管理に関する条例、田原市空家等 対策計画に基づき、空き家関連施策を推進する ことにより、市民の良好な生活環境の確保、定住 人口の誘導を行う。	20,643,783	事務事業評価		・空き家等の利活用を促進するとに、適切な管理 が行われていない老朽・危険空き家への解体補助 を行う等、多面的な空き家対策を実施している。 ・管理不全の空き家の約8割が市街化調整区域内 にあり、かつ建築年数が経過した物件も多いこと から、不動産物件としての流通が難しいことが課題 である。	・空き家解体補助制度により危険・老朽空き家の除 却を推進し、空き家の解消と跡地の有効活用を図 った。解体補助21件(危険空き家12件、老朽空き家9 件)。 ・空き家活用のための各種補助事業を実施した。(改 修費補助3件、片付け費補助1件、手続費補助2件) である。	・田原市空家等対策計画の改定に向け、市内の空き家実 態調査を実施するとともに、改正空家対策特措法の施行に 合わせた対応を検討する。 ・把握した空き家所有者や市民に対して各種支援制度等の 情報発信を行うことで、空き家を発生させない意識を高めて もらい、空き家対策を推進する。
	地域・住環境の整備		9,868,331	1	都市建設部 建築課			
	空き家対策事業		10,775,452	2	平井 堅一郎			
			18,107,075	3	高い			
			9,590,180	4	高い			
8,516,895	5	普通						
37	40601010	給水装置の新設及び改良に伴う配水管の新設及 び改良工事の施工に対し、材料を支給すること により水道施設の充実を図る。	4,724,536	事務事業評価		水道新規加入等に伴い、配水管工事を必要とする 場合には、本管材料を支給し、水道施設の適正な 整備を図る。	・水道施設の充実を図るため水道新規加入者等が行 う配水管工事に対し材料支給を実施した。 ・材料支給の有無に関わらず、基準を満たすよう設計 審査、竣工検査を実施した。	水道施設の適正な整備のため、今後も本管材料の支給を 行う。
	上下水道の整備		2,391,341	1	上下水道部 水道課			
	水道整備推進事業		2,333,195	2	宮本 実佳			
			3,314,139	3	高い			
			2,366,338	4	高い			
947,801	5	普通						
38	40601020	水道施設の維持、管理により安心、安全な水道 水を安定的に供給する。	719,236,906	事務事業評価		・水道施設の保守点検管理、水質検査を実施し て、安全な水の安定供給を行う。 ・施設管理等の効率化を図るとともに、漏水に対 して早期発見、修繕を行い有収率の向上を図る。	・水道施設の保守点検管理、水質検査を実施した。 ・有収率向上のため、漏水調査、漏水箇所の修繕、 水質確保を目的とした放流水量の調整を行った。	・施設管理等の一部業務委託を行うとともに、老朽管の改 修・漏水調査の実施・漏水管の早期改修及び放流水量の 調整を実施し、有収率向上に向けた取組を引き続き行う。 ・水道施設の設備更新を行う。
	上下水道の整備		702,766,507	1	上下水道部 水道課			
	水道施設管理事業		16,470,399	2	宮本 実佳			
			701,805,832	3	極めて高い			
			685,616,146	4	高い			
16,189,686	5	高い						
39	40601030	公共的団体が行う新設の配水管整備において、 負担金を受けて市が施工することによって、施設 の信頼性を高め適正管理につなげる。	668,493	事務事業評価		臨海企業団地や宅地造成事業区域等での配水管 整備を図るとともに、計画に対する連絡調整を行 う。	次年度以降の施工箇所について、関係機関との連絡 調整を実施した。	新規事業等に対して関係機関との連絡調整等を引き続き 行う。
	上下水道の整備		632,500	1	上下水道部 水道課			
	配水管敷設整備事業		35,993	2	宮本 実佳			
			74,520	3	高い			
			0	4	高い			
74,520	5	普通						
40	40601040	安心、安全な水道水を安定的に供給するため、 老朽管等の更新を図る。	862,819,250	事務事業評価		水道事業基本計画に従い基幹管路の耐震化及び 施設、老朽管の更新を図る。	水道事業基本計画に従い老朽管の更新等を実施し た。	引き続き工事の効率化やコストの削減を図るとともに、水道 事業基本計画を基に、施設の耐震化・更新・改良・統廃合 等を進め、更新管路についても耐震化、ダウンサイジングを 図りつつ、地区及び市全域での管路の整備を進める。
	上下水道の整備		836,443,957	1	上下水道部 水道課			
	配水管改良整備事業		26,375,293	2	宮本 実佳			
			966,902,606	3	極めて高い			
			934,328,663	4	高い			
32,573,943	5	普通						
41	40601060	緊急水源井戸の保守点検及び水質検査等施設 の維持管理を行い異常渇水時の飲料水確保及 び地震等災害時の家庭用雑用水確保を図る。	2,575,531	事務事業評価		・非常時における飲料水等確保のため、緊急水源 の維持管理を行う。 ・渇水時等における速やかな緊急対応の実施を図 る。	適正な維持管理を行うとともに、渇水時において緊急 水源として活用できるように施設の整備点検等を行っ た。	・引き続き適正な維持管理を実施していく。 ・不要な施設については解体を進める。
	上下水道の整備		1,698,731	1	上下水道部 水道課			
	緊急水源井戸維持管理 事業		876,800	2	宮本 実佳			
			1,253,049	3	高い			
			1,136,928	4	高い			
116,121	5	普通						
42	40602010	事業運営に必要な費用を水道利用者から徴収 し、水道事業の安定経営を図る。	78,896,357	事務事業評価		・給水人口や使用量の減少、老朽化した設備更新 など事業運営が厳しくなる中、収納率の向上及び 業務の効率化を図る。 ・適正な財源確保を図る。	・給水停止の早期適用を継続して行うことで滞納者の 常習化を防ぎ、業務の効率化及び収納率の向上を 図った。 ・上下水道料金検討委員会を2回開催後、委員会の 意見を基に料金改定案を作成し、条例改正を行っ た。	・業務の広域連携等を検討するなど業務の効率化に取り組 む。 ・適正な水道料金や料金改定の必要性について検討を継 続する。
	上下水道の整備		39,377,542	1	上下水道部 水道課			
	水道経営事務		39,518,815	2	宮本 実佳			
			82,969,182	3	高い			
			43,988,063	4	高い			
38,981,119	5	高い						

No	事務事業コード	事務事業の目的	R4年度決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	R5年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	R6年度以降の 課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	施策名		内 直接事業費	1	担当部課名			
	事務事業名		内 人件費	2	評価責任者氏名			
			R5年度決算額(円)	3	妥当性評価			
			内 直接事業費	4	有効性評価			
内 人件費	5	効率性評価						
43	40602020	安定した水道水確保のため、水道料金の一部を活用して水源林の保全を図る。	6,846,560	事務事業評価		水源林の必要性について啓発、森林づくり、間伐事業の推進を図る。	森林づくり事業、間伐事業を実施する豊川水源基金に負担金を拠出し、良好な水源林の確保を図った。	負担金を拠出し、良好な水源林の確保を図る。
	上下水道の整備		6,833,125	1	上下水道部 水道課			
	水源林保全流域協働事業		13,435	2	宮本 実佳			
			6,841,314	3	極めて高い			
			6,835,613	4	高い			
			5,701	5	高い			
44	40603030	市街地等の住環境の整備とともに公共用水域の水質改善を図るため、下水道施設整備区域の拡大等を図る。	934,799,581	事務事業評価		・ストックマネジメント計画(施設の長寿命化及び費用の平準化対策)に基づき、管路及びポンプ場等の改築・更新が必要である。	・ストックマネジメント計画策定に向け、施設管理の目標と長期的な改築事業の計画や点検・調査計画の策定を行った。 ・田原浄化センター、田原中継ポンプの耐震実施計画の作成を行った。 ・田原市公共下水道全体計画の見直しを行った。	・施設の長寿命化及び費用の平準化対策として、ストックマネジメント計画により、老朽化に伴う処理場及び管渠等の計画的な改築・更新を進める。また、地震対策(耐震化)及び津波対策を図る。
	上下水道の整備		924,614,388	1	上下水道部 下水道課			
	汚水処理施設整備事業		10,185,193	2	青木 護			
			823,708,609	3	極めて高い			
			813,195,941	4	高い			
			10,512,668	5	高い			
45	40603080	市街地の雨水を排除し浸水被害の防止を図るため、雨水ポンプ場、雨水幹線、雨水貯留施設等の雨水施設の整備を行う。	319,869,458	事務事業評価		・ストックマネジメント計画(施設の長寿命化及び費用の平準化対策)に基づき、管路及びポンプ場等の改築・更新が必要である。	・ストックマネジメント計画策定に向け、施設管理の目標と長期的な改築事業の計画や点検・調査計画の策定を行った。 ・東部ポンプ場の冷却用の高架水槽の更新を行った。	・施設の長寿命化及び費用の平準化対策として、ストックマネジメント計画により、ポンプ場等の計画的な改築・更新を進める。
	上下水道の整備		317,267,211	1	上下水道部 下水道課			
	雨水排水施設整備事業		2,602,247	2	青木 護			
			311,474,154	3	高い			
			308,812,719	4	高い			
			2,661,435	5	高い			
46	40604040	公共下水道事業の適正かつ健全な運営を行う。	43,316,011	事務事業評価		・人口減少や老朽化した施設・設備の更新など事業運営が厳しくなる中、接続率の向上及び業務の効率化を図る。 ・適正な財源確保を図る。	・定期的な滞納整理を継続して行うことにより、過年度分の受益者負担金等の未納額が減少した。 ・上下水道料金検討委員会を2回開催後、委員会の意見を基に使用料改定案を作成し、条例改正を行った。	・引き続き未接続者に対し啓発を行い接続率の向上を図る。 ・適正な下水道使用料や使用料改定の必要性について検討を継続する。
	上下水道の整備		18,239,009	1	上下水道部 下水道課			
	公共下水道運営事業		25,077,002	2	青木 護			
			98,510,165	3	高い			
			75,301,228	4	高い			
			23,208,937	5	普通			
47	40604060	雨水の適正な排除を行うため、雨水ポンプ場及び雨水排水路等の維持管理を行う。	28,410,028	事務事業評価		計画的な改修により延命化を図り、施設の機能を維持していく必要がある。	・設備機器の計画的な維持管理を実施し、施設の機能を保持できた。	・計画的な施設修繕を行うことで、機器の延命化を図り、施設の機能を維持し、適正な管理に努める。
	上下水道の整備		24,346,265	1	上下水道部 下水道課			
	雨水排水施設維持管理事業		4,063,763	2	青木 護			
			33,068,966	3	高い			
			29,182,981	4	高い			
			3,885,985	5	普通			
48	40604070	生活環境の向上や公共用水域の水質保全を図るため、下水道施設の適正な維持管理を行う。	317,219,612	事務事業評価		施設及び機器の老朽化が進んでいるため、計画的な改修により延命化を図り、施設の機能を維持していく必要がある。	・設備機器の計画的な改修を実施し、施設の機能を保持できた。 ・包括的民間委託の継続により、適切に管理できた。	包括的民間委託を引き続き活用し、受注者を適切に管理し、より適正な維持管理ができるように努める。
	上下水道の整備		308,073,837	1	上下水道部 下水道課			
	汚水処理施設維持管理事業		9,145,775	2	青木 護			
			337,399,835	3	高い			
			328,985,498	4	高い			
			8,414,337	5	高い			
49	40605030	農村地域の住環境の整備とともに公共用水域の水質改善を図るため、市内農村地域の生活排水整備を計画的に行う。	781,089,845	事務事業評価		・処理場の設備機器が老朽化しているため、順次機能強化事業により施設の更新を実施する必要がある。	・機能強化事業(2期地区)の神戸処理区の機能強化工事を行った。 ・機能強化事業(3期地区)の百々処理区、高松処理区の事業採択を行った。	・処理場の設備機器が老朽化しているため、順次機能強化事業により施設の更新を実施する。
	上下水道の整備		773,398,527	1	上下水道部 下水道課			
	農業集落排水施設整備事業		7,691,318	2	青木 護			
			946,919,450	3	高い			
			940,252,239	4	高い			
			6,667,211	5	高い			
						改善の効果	高い	

No	事務事業コード	事務事業の目的	R4年度決算額(円)		事務事業評価		事務事業の現状・課題	R5年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	R6年度以降の 課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業名		内 直接事業費		1	担当部課名			
			内 人件費		2	評価責任者氏名			
			R5年度決算額(円)		3	妥当性評価			
			内 直接事業費		4	有効性評価			
		内 人件費		5	効率性評価				
50	40606030	事業経営の安定化に向け、農業集落排水の接続を推進すること等により財源の確保を図り、農業集落排水事業の適正かつ健全な管理運営を行う。	34,725,807	事務事業評価		・人口減少や老朽化した施設・設備の更新など事業運営が厳しくなる中、接続率の向上及び業務の効率化を図る。 ・適正な財源確保を図る。	・定期的に滞納整理を継続して行うことにより過年度受益者分担金の未納額が減少した。 ・上下水道料金検討委員会を2回開催後、委員会の意見を基に使用料改定案を作成し、条例改正を行った。	・接続率の低い地区の未接続者に対し啓発を行い接続率の向上を図る。 ・適正な下水道使用料や使用料改定の必要性について検討を継続する。	
	上下水道の整備		14,370,993	1	上下水道部 下水道課				
	農業集落排水運営事業		20,354,814	2	青木 護				
			41,127,584	3	高い				
			16,398,402	4	高い				
		24,729,182	5	普通					
51	40606040	農業集落における生活環境の向上や農地及び公共用水域の水質保全を図るため、農業集落排水施設の適正な維持管理を行う。	297,002,150	事務事業評価		施設及び機器の老朽化が進んでいるため、計画的な改修により延命化を図り、施設の機能を維持していく必要がある。	・設備機器の計画的な改修を実施し、施設の機能を保持できた。 ・施設維持管理については専門業者に委託し、適切に管理した。	不具合箇所リストなどを完備し、処理施設の計画的な維持修繕工事を行い、施設機能の延命化を図る。	
	上下水道の整備		289,200,606	1	上下水道部 下水道課				
	農業集落排水施設維持管理事業		7,801,544	2	青木 護				
			288,189,411	3	高い				
			280,116,039	4	高い				
		8,073,372	5	高い					
52	40607010	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、便槽式トイレ及び仮設トイレの生し尿を収集する。し尿及び浄化槽汚泥の適正な処理を行うとともに施設の安全かつ適正な維持管理に努める。	317,016,553	事務事業評価		・し尿収集業務は市民生活に不可欠であるため、引き続き円滑に実施していく。 ・し尿等受入施設を効率良く運営するため、下水処理施設との総合的な管理を検討する必要がある。	・し尿等受入施設の本格稼働により、初期不良個所などを改修し、安定的な運行管理に移行できた。	・汲取り収集世帯はより減少し、農地や工事等で設置される仮設トイレは一定の需要が見込まれることから、今後の汲取り需要に応じながら、事業規模に見合う運営手法を検討する。 ・し尿等受入施設と下水道処理施設との総合的な管理を長期的に行えるよう、運営体制を整えつつ、業務の適正化を図る。	
	上下水道の整備		291,307,866	1	上下水道部 下水道課				
	し尿収集処理運営事業		25,708,687	2	青木 護				
			75,838,458	3	高い				
			51,723,550	4	高い				
		24,114,908	5	高い					
53	40701010	市民との協働により地域の里山を保全するとともに、里山の保全に関する知識・技能を習得した人材の育成を図る。	1,457,041	事務事業評価		・「たはら里山の会」による里山保全スキルアップ研修会を毎月開催している。 ・高齢等の理由により「たはら里山の会」の会員数が減少している。 ・里山保全活動団体の自立、人材育成が必要である。	・スキルアップ研修会の継続及び視察研修を実施し、会員の技術向上が図られた。 ・市民緑花まつりに参加し、「たはら里山の会」の活動をPRすることができた。	・「たはら里山の会」会員が講師となって里山保全講座を実施する。 ・継続して「たはら里山の会」をPRし、会員の維持・増加を目指す。 ・里山保全活動への支援を継続して行う。	
	自然環境の保全		51,000	1	都市建設部 街づくり推進課				
	里山保全推進事業		1,406,041	2	鳥居 伸光				
			438,494	3	普通				
			51,000	4	普通				
		387,494	5	普通					
54	40701020	林道は、森林保全整備のために不可欠な道路であるとともに、昨今は地域住民が散策路として利用するなど地域に必要な道路となっている。しかし、山中の道路は破損等が生じやすいため、常に適正で良好な状態を維持することを目的として、整備や補修を行う。	1,838,172	事務事業評価		林道は森林保全整備等に必要道路であるが、山中の道路は破損等生じやすく、定期的に整備や補修が必要となっている。	林道(衣笠線・芦西浦線)の保全管理のため、草刈等を委託し、維持管理を図った。 林道芦西浦線の路面復旧を実施し、維持管理を図った。	林道を保全するため、古い基準で整備された舗装部分を、順次補修していく必要がある。 林道の保存のための継続的な維持管理を実施する。	
	自然環境の保全		831,804	1	農林水産部 農政課				
	林道整備事業		1,006,368	2	山田 正勝				
			2,208,954	3	普通				
			1,186,258	4	普通				
		1,022,696	5	普通					
55	40701030	本市の松林は、潮害防備、風害防備等多面的な機能を担っている。この松林を保全するため、松くい虫防除対策として薬剤空中散布及び伐倒駆除を実施するとともに、薬剤樹幹注入を行い松の抵抗性を高めることで保安林の再生や機能維持を図る。	23,426,236	事務事業評価		西の浜保安林は松くい虫の影響により機能の低下が見られる。 この保安林の持つ公益的機能(飛砂防備等)を維持し、農村環境及び農地の保全を図り、本市の農業を持続的なものとするため、松くい虫防除を継続して実施する必要がある。	国の補助金を活用し、松枯れの原因となるセンチュウを媒介する昆虫駆除事業を実施し、保安林の維持を図った。 また、被害木の伐倒により、媒介昆虫の駆除に努め、被害拡大を防いだ。	国の補助金を活用し、既存の事業と併せながら、計画的かつ効果的に防除事業を継続実施する。 被害木を迅速に伐倒処理し、松くい虫による被害の拡大を抑えられるよう努める。 樹幹注入事業は薬の効果の切れる(6年間)前に計画的に事業に取り組む必要がある。	
	自然環境の保全		21,073,110	1	農林水産部 農政課				
	森林病虫害防除事業		2,353,126	2	山田 正勝				
			24,649,854	3	高い				
			22,007,883	4	高い				
		2,641,971	5	高い					
56	40701040	東三河地域の森林は、田原市のみならず豊川流域市町村の大切な財産である。この財産を流域市町全体で保全することを目的として、東三河農林水産事務所管内の森林振興にかかる諸活動(事業、調査、研修等)を行う。また、松くい虫によって枯死した地域の松林を復元するため、抵抗性松を配布する。	4,337,124	事務事業評価		松くい虫等により機能の低下した松林(保安林)等の早期再生と、現存する保安林の効果的な保全管理が必要である。	地元と小学校の協力の下、抵抗性松の記念植樹を行い、保安林の回復を図った。 森林環境譲与税を活用し、必要な箇所の間伐を行い、森林の保全を図った。	継続的に抵抗性松を確保し、森林(保安林等)の早期回復に努める。 森林環境譲与税を活用した森林整備や木材利用の推進等に取り組む必要がある。	
	自然環境の保全		2,274,559	1	農林水産部 農政課				
	森林整備促進事業		2,062,565	2	山田 正勝				
			28,134,868	3	普通				
			25,820,300	4	普通				
		2,314,568	5	普通					
						改善の効果		高い	

No	事務事業コード	事務事業の目的	R4年度決算額(円)		事務事業評価		事務事業の現状・課題	R5年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	R6年度以降の 課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)	
	施策名		内		1					
			事務事業名	内		2				
				R5年度決算額(円)		3				
			内	内	4	5				
57	40702010	動植物の保護及び生息調査を行うことにより、動植物の保全を図る。 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化を図り、もって生物の多様性の確保を図る。 特定外来生物を駆除し、その生息域の拡大を防止し、生活環境と生物多様性の保全を図る。	21,838,546	事務事業評価		・アカウミガメの保護団体が行う保護・調査活動を支援している。人員不足により調査活動が広域展開できない。 ・田原市アルゼンチンアリ対策協議会への補助金を交付している(補助率10分の10)。市民、行政が一体となって防除を実施しているが、根絶には至っていない。	・協議会によるアルゼンチンアリの一斉防除を実施し、生活環境被害の低減、生息域の拡大抑制等の効果が確認された。 ・重点防除区域(倉田・松下地区)を設定し、重点的に防除を行い、生息範囲、個体数の減少が確認された。	改善の効果	高い	・アカウミガメの調査・保護活動に対して継続的支援を行う。 ・アルゼンチンアリの生息範囲縮小、根絶に向け、国立環境研究所の専門家によるアドバイスを取り入れ、愛知県と協力して防除を実施する。また、重点防除区域での根絶を目指す。
	自然環境の保全		12,816,492	1	市民環境部 環境政策課					
	動植物保全対策事業		9,022,054	2	中村 和広					
			23,207,404	3	高い					
			12,921,072	4	高い					
58	40801010	美しい渥美半島を次世代に継承するため、田原市の優れた景観資源を活かした景観施策を実施するとともに、普及・啓発等を行う。	8,337,573	事務事業評価		・団体等が取り組む景観に配慮したまちづくり活動に対する支援を行っている。 ・良好な景観形成及び景観を活用したまちづくりを進めていくため、景観行政の方向性を整理していく必要がある。	・団体等が取り組む景観まちづくり活動に対する支援を行い、住民主体の景観形成に取り組んだ。 ・日本風景街道大学・菜の花田原キャンパスを開催し、渥美半島菜の花浪漫街道の普及・啓発を行った。	改善の効果	高い	・継続して、景観まちづくり活動への支援に取り組む。 ・菜の花浪漫街道第4次アクションプランの策定を行う。 ・景観行政の方向性を整理し、田原市景観基本計画の改定を行う。
	緑と景観の保全		117,110	1	都市建設部 街づくり推進課					
	街並景観保全事業		8,220,463	2	鳥居 伸光					
			16,324,402	3	高い					
			6,120,507	4	高い					
59	40802010	市民の緑化への関心を高めるとともに、市民との協働により市内の緑化を推進し、うるおいと活力のあるガーデンシティを目指す。	14,097,719	事務事業評価		・緑化推進委員による花壇コンクールの審査を実施している。 ・沿道花壇の登録は増加しているが、奨励花壇の登録は横ばいである。	・市民緑花まつりを開催し、幅広く、市民が花や緑に触れ合う機会を創出することができた。 ・世界に誇れる花のまちの実現に向けたアイデア募集を行い、庁内検討会議を開催して実現可能な事業の実施に向けて整理を行った。	改善の効果	高い	・世界に誇れる花のまちの実現に向けたアイデア募集を行い実現可能な事業の実施を図る。 ・市民緑花まつり等のイベントで緑化推進のチラシを配布し、花壇登録制度の周知を図る。
	緑と景観の保全		6,009,405	1	都市建設部 街づくり推進課					
	緑化推進事業		8,088,314	2	鳥居 伸光					
			19,826,208	3	高い					
			10,143,943	4	高い					
60	40802020	緑花センターにおいて奨励花壇、沿道花壇及び公共花壇へ定植する花苗を生産し、うるおいと活力のあるガーデンシティを目指し、花いっぱい運動を展開する。	25,217,510	事務事業評価		・花苗の生産及び管理について、さらなる効果的な方法の検討が必要である。 ・直営花壇の除草等、管理方法の検討改善が必要である。	・生産する花苗の品種及び数量を見直し、管理の効率化及び市の景観向上を図った。	改善の効果	普通	・育苗に関する専門性を高め、花苗の質の向上、育苗コストの削減に取り組む。 ・定植する花苗の種類を検討し、効率的な直営花壇の運営を図る。
	緑と景観の保全		10,597,391	1	都市建設部 街づくり推進課					
	緑花センター運営事業		14,620,119	2	鳥居 伸光					
			26,228,590	3	高い					
			10,774,011	4	高い					
61	40803020	市民のレクリエーション活動の場づくり、生活環境の保全、防災機能の向上及び良好な都市景観を形成するため、公園や緑地を整備する。	51,191,646	事務事業評価		・中央公園の未整備区域の活用を図る必要がある。 ・生活環境の保全や良好な都市景観の保全等のため、公園・緑地の整備や管理を行う必要がある	・滝頭公園管理棟空調機器、白谷海浜公園屋外トイレ屋根等の改修工事を行った。	改善の効果	普通	・中央公園の未整備区域について、整備方針の検討を行う。
	緑と景観の保全		44,680,568	1	都市建設部 街づくり推進課					
	公園緑地整備事業		6,511,078	2	鳥居 伸光					
			68,407,869	3	高い					
			63,982,814	4	高い					
62	40804010	滝頭公園の維持管理を指定管理委託し、民間の力を活かし、利用者が安全で安心して楽しく利用できるように施設管理を行う。	23,367,923	事務事業評価		・利用者が安全かつ安心して利用できる公園にするため、適切な維持管理を行う必要がある。	・老朽化した設備の修繕及び定期的な除草・樹木の剪定作業等を行い、利用者の利便性向上が図られた。	改善の効果	普通	・利用者が安全かつ安心して利用できる公園を目指し、適切に維持管理を行う。
	緑と景観の保全		22,824,974	1	都市建設部 街づくり推進課					
	滝頭公園管理事業		542,949	2	鳥居 伸光					
			24,069,717	3	高い					
			23,394,672	4	高い					
63	40804020	白谷海浜公園の維持管理を指定管理委託し、民間の力を活かし、利用者が安全で安心して楽しく利用できるように施設管理を行う。	24,009,923	事務事業評価		・利用者が安全かつ安心して利用できる公園にするため、適切な維持管理を行う必要がある。	・老朽化した設備の修繕及び定期的な除草・樹木の剪定作業等を行い、利用者の利便性向上が図られた。	改善の効果	普通	・利用者が安全かつ安心して利用できる公園を目指し、適切な維持管理を行う。
	緑と景観の保全		22,855,768	1	都市建設部 街づくり推進課					
	白谷海浜公園管理事業		1,154,155	2	鳥居 伸光					
			25,109,383	3	高い					
			23,827,723	4	高い					
63	40804020	白谷海浜公園の維持管理を指定管理委託し、民間の力を活かし、利用者が安全で安心して楽しく利用できるように施設管理を行う。	1,281,660	5	高い			改善の効果	普通	
	緑と景観の保全		22,855,768	1	都市建設部 街づくり推進課					
	白谷海浜公園管理事業		1,154,155	2	鳥居 伸光					
			25,109,383	3	高い					
			23,827,723	4	高い					

No	事務事業コード	事務事業の目的	R4年度決算額(円)		事務事業評価		事務事業の現状・課題	R5年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	R6年度以降の 課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	施策名		内 直接事業費		1	担当部課名			
			内 人件費		2	評価責任者氏名			
			R5年度決算額(円)		3	妥当性評価			
			内 直接事業費		4	有効性評価			
内 人件費		5	効率性評価						
64	40804030	緑が浜公園及び緑が浜2号公園緑地の維持管理を指定管理委託し、民間の力を活かし、利用者が安全で安心して楽しく利用できるように施設管理を行う。	11,936,832	事務事業評価		・利用者が安全かつ安心して利用できる公園にするため、適切な維持管理を行う必要がある。	・老朽化した設備の修繕及び定期的な除草・樹木の剪定作業等を行い、利用者の利便性向上が図られた。	・利用者が安全かつ安心して利用できる公園を目指し、適切な維持管理を行う。	
	緑と景観の保全		11,393,883	1	都市建設部 街づくり推進課				
	緑が浜公園管理事業		542,949	2	鳥居 伸光				
			12,463,392	3	高い				
			11,788,347	4	高い				
			675,045	5	高い				
65	40804050	公園、緑地、緑道等について、樹木の管理、除草、トイレ清掃等を行い、利用者が安全で安心して利用できる施設管理を行う。	59,720,055	事務事業評価		公園等を安全に利用できるようにするために、除草、樹木の剪定、老朽化する遊具の修繕など、継続的な維持管理が必要である。	点検の結果、修繕が必要となった遊具や老朽化が進んだ設備等の修繕を行い、適正な管理を行った。	老朽化する遊具や設備等の修繕を行うとともに、植栽帯等の防草対策を進めることで雑草の発生の抑制を図り、安全かつ適正な維持管理を行う。	
	緑と景観の保全		40,296,367	1	都市建設部 維持管理課				
	都市公園等管理事業		19,423,688	2	渡會 英樹				
			65,858,260	3	高い				
			44,311,756	4	高い				
			21,546,504	5	普通				
66	40804060	市民の余暇活動等の推進を図る公園施設として、しょうぶ園をはじめ公園内の樹木管理、除草、施設の清掃等を行い、安全で楽しく利用できるよう施設の適正な管理を行う。	11,233,781	事務事業評価		広く市民の憩いの場となるよう、景観面において今後も維持していく必要がある。	市ホームページでしょうぶ等の開花状況の配信及び初立池カードの配布も継続してPRに努めた。また、公園内の施設の清掃や樹木管理・除草等を行い、適正な管理を行った。	今後も引き続き施設の適正な管理を実施し、景観形成に努める。また、桜やしょうぶ等の開花状況の配信、初立池カードの配布も継続して行う。	
	緑と景観の保全		7,940,836	1	渥美支所 地域課				
	初立池公園管理事業		3,292,945	2	小久保 義則				
			13,163,464	3	高い				
			10,272,980	4	高い				
			2,890,484	5	普通				
67	40804070	臨海緑地の維持管理を指定管理委託し、民間の力を活かし、利用者が安全で安心して楽しく利用できるように施設管理を行う。	33,956,779	事務事業評価		・緑地としての機能を保持するため、継続的な維持管理が必要である。	・定期的に緑地内の除草、樹木の剪定・消毒等を行い、良好な緑地の維持管理が図られた。	・公害防止としての緩衝緑地の目的だけでなく、安全・安心で心にゆとりを与えるような緑地となるように、適切な維持管理を行う。	
	緑と景観の保全		33,600,307	1	都市建設部 街づくり推進課				
	臨海緑地管理事業		356,472	2	鳥居 伸光				
			34,299,059	3	高い				
			33,600,341	4	高い				
			698,718	5	高い				
68	40804080	公園、緑地、緑道等の樹木管理、除草、トイレ清掃等を行い、利用者が安全で楽しく利用できるよう施設の適正な管理を行う。	16,410,478	事務事業評価		施設が老朽化しているため、危険箇所について迅速に修繕等を行い、来園者が快適に利用できるよう、適切に維持管理していく必要がある。	施設内の草刈、樹木剪定等をきめ細やかに行い、利用者の安全が図られた。また、劣化した施設の補修等も行い、適切な維持管理ができた。	施設の老朽化の状況把握を強化し、不具合箇所について迅速に修繕等を実施し、利用者が安心安全で快適に利用できるように適切な維持管理を行う。	
	緑と景観の保全		3,607,473	1	渥美支所 地域課				
	都市公園等管理事業 (渥美支所)		12,803,005	2	小久保 義則				
			16,803,294	3	高い				
			3,401,360	4	高い				
			13,401,934	5	普通				
69	40804090	児童に身近で安全な遊びの場を提供し、児童の健康の増進、健全育成を図る。また、児童遊園の適正な維持管理を行う。	748,667	事務事業評価		安全第一の観点により危険度の高い遊具から優先的に修繕、撤去を実施するとともに、地域との協働による地域管理委託を継続して管理コストの抑制に努める。 公園管理適正化のため、土地所有者が田原市ではない児童遊園を土地所有者に返還が必要。	児童に身近で安全な遊びの場を提供し、児童の健康の増進、健全育成を図るため、児童遊園の適正な維持管理を行った。	安全第一の観点により危険度の高い遊具から優先的に修繕、樹木の剪定等を実施する。また、地域との協働による地域管理委託を継続して管理コストの抑制に努める。	
	緑と景観の保全		394,784	1	こども健康部 子育て支援課				
	児童遊園管理事業		353,883	2	河合 義弘				
			1,409,358	3	普通				
			606,702	4	普通				
			802,656	5	普通				
70	40804100	谷ノ口公園の運営管理を指定管理委託し、民間の力を活かし、利用者が安全で安心して楽しく利用できるように施設管理を行う。	6,880,435	事務事業評価		・利用者が安全かつ安心して利用できる公園にするため、適切な維持管理を行う必要がある。	・公園内の除草、樹木の剪定、施設の清掃・管理を行い、利用者の利便性向上が図られた。	・利用者が安全かつ安心して利用できる公園を目指し、適切な維持管理を行う。	
	緑と景観の保全		6,422,484	1	都市建設部 街づくり推進課				
	谷ノ口公園管理事業		457,951	2	鳥居 伸光				
			7,470,337	3	高い				
			6,875,558	4	高い				
			594,779	5	高い				
						改善の効果	普通		